



## Q.がんは予防することができるのでしょうか??

回答:市立貝塚病院  
総長

片山 和宏 医師



**A.**がんは、遺伝子の病  
気と言われており、細胞  
ががんにならないように  
防いでいる正常な遺伝子  
の一部に傷がつくこと  
で、細胞ががんになって  
しまいます。米国女優の  
アンジェリーナ・ジョ  
リーさんのように親から  
がんになりやすい遺伝子  
を受継

る肝炎ウイルスは、最  
近では飲み薬で治療でき  
るようになってきます。  
子宮がんの原因となるH  
PVは、ワクチンで有効  
に予防できます。また細  
菌で有名なのは、胃がん  
の原因のヘリコバクター  
ピロリ菌ですが、こちら  
も内服薬で治療すること

30〜40%がんを減らす  
ことができると言われて  
います。中でも喫煙は、  
がんの危険性が一番高  
い生活習慣です。また  
最近でてきた新型たば  
こにも、有害物質が含  
まれているため、注意  
が必要です。

### がんの原因と予防について

ぐ場合も  
あります

が、やはり多いのは、ウ  
イルスや細菌などによる  
感染症や生活習慣の乱れ  
によって遺伝子に傷がつ  
く場合です。

ができます。このように  
感染症が原因となるがん  
は、かなり予防できるよ  
うになってきています。

可能ですが、完  
璧にはできません  
。早期発見す  
るためにも、検診を定期  
的に受けて頂くことが大  
事です。

ウイルスでは、肝炎ウ  
イルス（B型とC型があ  
ります）とヒトパピロー  
マウイルス（HPV）が  
有名で、肝臓癌の原因と

これに対し、生活習  
慣の乱れによるがんは  
増加傾向です。喫煙、  
飲酒、運動不足、肥満、  
食へ過ぎの過剰生活習  
慣を適正に保つことが

問 市立貝塚病院  
(貝塚市堀3-10-20)  
TEL 072-4222-5  
0005  
http://www.hosp.  
kaizuka.osaka.jp/